

(1) 実施機関名：

東京大学地震研究所

(2) 研究課題（または観測項目）名：

マルチプラットフォーム次世代WINシステムの開発

(3) 関連の深い建議の項目：

5 計画を推進するための体制の整備

(3) 研究基盤の開発・整備

ウ. 地震・火山現象のデータ流通

(4) その他関連する建議の項目：

5 計画を推進するための体制の整備

(3) 研究基盤の開発・整備

ア. 観測基盤の整備

(5) 総合的研究との関連：

(6) 平成30年度までの関連する研究成果（または観測実績）の概要：

課題1518等の一環として、観測データの収集や全国データ流通を安定的に行うために必要なWINシステムの改修や、研究基盤として重要なデータベースシステムの開発などを進めた。

(7) 本課題の5か年の到達目標：

WIN形式データのリアルタイム伝送が機関の枠を超えた全国規模のデータ流通の基盤となっていること、WINシステムが大学等のデータ処理システムで現在広く使われていること等を踏まえつつ、防災科研や気象庁、海外の関係機関等のデータ伝送システムや対話観測処理システムを参考にしながら、現在のWINシステムに代わるマルチプラットフォームのソフトウェア群（次世代WIN）の検討と試作を行う。

(8) 本課題の5か年計画の概要：

平成31年度においては、現WINシステムにおける課題と次世代システムへの要望の集約を行う。平成32年度においては、伝送系システムまたは対話観測処理系システムの検討と試作を開始し、平成33年度に試作品を提供して試用を開始する。平成34年度においては、残りのシステムの試作を開始する。平成35年度には試作プログラムを公開する。

(9) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

中川茂樹・鶴岡弘・青木陽介・内田直希（東京大学地震研究所）

他機関との共同研究の有無：有

青山裕（北海道大学）、高橋浩晃（北海道大学）、前田拓人（弘前大学）、山本希（東北大学）、前田裕太（名古屋大学）、大見士朗（京都大学）、中道治久（京都大学）、大久保慎人（高知大学）、松島健（九州大学）、八木原寛（鹿児島大学）、汐見勝彦（防災科学技術研究所）、植平賢司（防災科学技術研究所）、上田英樹（防災科学技術研究所）、下山利浩（気象庁）、大竹和生（気象庁地磁気観測所）、溜瀧功史（気象研究所）、本多亮（神奈川県温泉地学研究所）、関根秀太郎（地震予知総合研究振興会）

(10) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署名等：東京大学地震研究所 地震・火山噴火予知研究協議会 企画部

電話：03-5841-5787

e-mail：yotikikaku@eri.u-tokyo.ac.jp

URL：https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/YOTIKYO/

(11) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：中川茂樹

所属：東京大学地震研究所